



キルギス共和国



遥かなるシルクロード
雄大な天山山脈の麓にある知られざる親日国

キルギス共和国

キルギス共和国日本人材開発センター

日本の企業・教育機関・自治体等向けサービスのご案内



首都ビシュケクの風景



Photo : Musuzu Ogata

キルギス共和国日本人材開発センター（KRJC）では企業のキルギスへの進出やキルギスを起点とした中央アジア市場への展開支援、優秀なキルギス人材の獲得及び教育や学術交流支援、自治体の交流事業支援など幅広いご相談に対応しております。初期相談は無料となっておりますので、お気軽にお問い合わせください。

本パンフレットに関するお問い合わせ先 担当：田中 tanaka.shinya @krjc.kg

公益法人 キルギス共和国日本人材開発センター(KRJC)

住所：KNU Building 7 2F, 109 Turusbekova Street, Bishkek, Kyrgyz Republic, 720033

電話番号：+996 (312) 906580, 906581

ホームページ：<https://jp.krjc.kg/>

各プラットフォームで下記のIDを検索して、登録・フォローをお願いします！
YouTubeチャンネルには日本の方向けのコンテンツも準備しております。

YouTube

KRJJC

Instagram

KRJJC_KG

Facebook

KRJJC.KG

発行元：独立行政法人 国際協力機構(JICA)
発行年月：2022年2月

日本とキルギスの様々な組織や人々を結ぶプラットフォーム



公益法人

キルギス共和国日本人材開発センター

Public Fund Kyrgyz Republic - Japan Center for Human Development(KRJC)

ご挨拶



共同所長

岩井 淳武

「キルギス共和国」は、日本ではあまり馴染みがなく、本冊子で初めて知った方もいるかもしれません。キルギスはユーラシア大陸のほぼ中央、天山山脈の麓に広がる自然豊かな山岳国です。ここに住む人々は古代からソビエト時代を超えて雄大な自然を逞しく生き抜いた遊牧民の末裔で、現在でも互いの思いやりに満ちた遊牧民文化が息づいています。

また、日本人と顔立ちが大変良く似ており、「昔、エニセイ川のほとりに住んでいた人々のうち、魚が好きな人が東に行って日本人になり、肉が好きな人が西に行ってキルギス人になった」という伝説を多くの方が信じている大の親日国です。

この自然豊かで、心温かい人々が住むキルギスと日本を様々な面で結び付け、互いの絆を強くしていくことは、KRJCのミッションであり、同時に私たちKRJCの運営にかかわる全員の想いでもあります。

この冊子では、日本の皆様にキルギスの概要やKRJCの活動、KRJCが提供している日本のお客様向けのサービスを紹介いたします。

今回ご案内させていただく内容が、日本の皆様にキルギスに興味を持っていただき、お互いの人・組織・ビジネス等がつながるきっかけになると大変ありがたく存じます。



組織の概要

キルギス共和国日本人材開発センター（略称：KRJC）は、日本とキルギスの相互理解と友好の促進、およびキルギスのビジネス人材育成を目的に、1995年に両国政府の合意に基づき設立されました。

設立以来、ビジネスコース、日本語コース、相互交流活動を柱として運営しており、JICAが2003年から主にビジネス活動を、また国際交流基金が2013年から日本語活動を支援しています。2019年からはJICAが掲げる「日本センター2.0構想」の下、日本とキルギスの幅広い機関や人々の交流を促進するプラットフォームとして、様々な分野における相互交流の強化に取り組んでいます。

基本情報

法人名	公益法人キルギス日本人材開発センター (KRJC)
所在地	KNU Building 7 2F, 109 Turusbekova Street, Bishkek, Kyrgyz Republic
TEL	+996 (312) 906580, 906581
FAX	+996 (312) 906589
URL	https://jp.krjc.kg/
設立	1995年5月
役員定数	17名（含む日本人専門家3名）
主な事業内容	ビジネス人材育成サービスの提供 日本語人材育成サービスの提供 相互交流事業の実施

沿革

1995年	キルギスと日本の政府の合意に基づき設立
2003年	国際協力機構（JICA）の技術協カプロジェクト開始
2005年	公益法人化
2008年	JICAの技術協カプロジェクトが組織の自立運営能力の向上支援を目的としたフェーズ2へと移行
2013年	JICAの技術協カプロジェクトがビジネス人材育成機関としての更なる自立化と機能強化の支援に特化したポストフェーズ2へ移行 国際交流基金（JF）と日本語コースの共同運営に関する協力協定を締結
2016年	JICAの技術協カプロジェクトがキルギスの産業多角化を目的としてフェーズ3に移行

キルギス共和国の概要



キルギス共和国は、中央アジアのほぼ中心に位置する国です。中央アジアの国としては珍しく山が多い国で、国を横断する天山山脈には7000mを超える山々がそびえ立っています。雪解け水が豊富なこともあり山や街には緑があふれ、その豊かな気候風土から「中央アジアのスイス」とも呼ばれています。

キルギスの地は古くはシルクロードの要衝として栄え、東西の文化が入り混じる独特の文化が作られました。国内の遺跡からは仏教寺院やキリスト教の教会、モスクの跡などが見つかっており、当時の文化交流を物語っています。

【沿革】

- 16世紀頃からキルギス人が今のキルギスの地に住み始める
- 1876年までにロシア帝国に併合
- 1936年にキルギス・ソビエト社会主義共和国となってソ連を形成
- 1991年にキルギスタン共和国として独立宣言
- 1993年 - 新憲法下で現国名（キルギス共和国）に改称



19万8,500km²
(日本の約半分)



約660万人



ビシュケク



キルギス語が国語
ロシア語は公用語



一年を通して乾燥している。夏の平均気温は30度以上だが、冬は氷点下に達する。一年で晴天の日が300日以上あり、降雨は少ない。



キルギス人（約70%）
ウズベク人（約15%）
ロシア人（約5%）



アラアルチャ国立公園

緑と水にあふれるキルギス。写真のアラアルチャ国立公園は、首都のビシュケクから1時間もかからない場所にあり、キルギスの雄大な自然を間近に堪能することができます。



日本人によく似たキルギス人

「キルギス人と日本人は昔兄弟であった」という伝説があるぐらい、キルギス人は驚くほど日本人に似ています。人々は人懐っこくお世話好きで、とても親日的です。



キルギスの三味線コムズ

キルギスの伝統的な楽器であるコムズ。三本の弦からなる弦楽器で、キルギスの国民的叙事詩「マナス」を題材とした多くの曲が演奏されます。

経済

ソビエトからの独立後、いち早く経済面でも民主化を進めたキルギスですが、天山山脈からの豊富な水、豊かな自然に裏付けられるポテンシャルとは裏腹に思うように経済発展が進んでいません。このため、海外に働きに出る方も大変多くなっています。

国内総生産(GDP)	約9000億円
経済成長率	4～5%程度で推移
1人当たりGDP	13万7千円
月給平均	2万3千円（日本円換算）
主要産業	農業・畜産業、鉱業

- * 金鉱山の生産がGDPの10%弱、有力な製造業がない
- * 観光産業が成長傾向、GDPの約5%
- * GDPの外に海外からの出稼ぎ送金約2500億円が存在

教育・人材

ソビエト時代から続く高度な教育制度が残っており、46%の学生が50程度の高等教育機関（大学等）に進学します。また、識字率はほぼ100%となっています。

日本語は、中央アジアで最も人口当たり学習者割合が高く、10の高等教育機関で日本語教育が行われ、「ホテルサービス」や「通訳」などの分野での就業を前提とした日本語教育も始まっています。

国名	識字率	大学進学率
日本	99.0%	63.2%
タイ	93.5%	45.9%
ベトナム	93.4%	28.2%
インドネシア	92.8%	27.9%
キルギス	99.2%	45.9%

KRJCの活動

わたしたちは **日本とキルギスを結ぶプラットフォーム** として様々な活動を展開しています

KRJCの活動の三本柱

ビジネス部門

- ✓ キルギス向け人材育成・ネットワーク
- ✓ 日本とキルギスのビジネス相互交流

日本語部門

- ✓ キルギス向け日本語教育サービス
- ✓ 日本企業向け日本語教育サービス

相互交流部門

- ✓ 日本とキルギスの相互交流
- ✓ キルギスに向けた日本文化の発信

KRJCでは設立以来、25年以上にわたってビジネス部門、日本語部門、相互交流部門の三本柱のそれぞれの強みを活かし、キルギス国内に向けた日本のプレゼンスの強化に向けた活動を行ってきました。

また、近年では、日本とキルギスを結ぶプラットフォームとして、両国の交流強化に向けた活動を展開しています。

これらの三部門が独立した活動を行うだけでなく、それぞれの部門が連携することにより、日本とキルギス双方の様々な組織・人々の多様なニーズに対応したサービスを提供する体制を整えています。

ビジネス部門

ビジネス部門では日本式経営の特色・強みを活かしたキルギスのビジネス人材の育成、日本とキルギスのビジネス交流の推進・支援に取り組んでいます。

■キルギス向け人材育成・ネットワーク

◆ 常設コース、セミナー、カスタマイズコース

KRJCでは、キルギスでビジネスに携わる人々の様々なレベルに合わせて入門者向けの“Business Start”、起業家や企業の管理職を対象とした“mini-MBA”、既に成功したビジネスを有し、更なる発展と日本との関係構築を希望する経営者向けの“経営塾”の3つの常設コースを運営しています。

また、最新のビジネスの関心事に対応した単発のセミナーや、キルギスの個別の企業の課題を深く調査、分析し、最適な社員向け教育を提供する“カスタマイズコース”の提供を行っています。

これまで、これらのコースに延べ16,500名が参加し、キルギスのビジネス界の様々な分野で活躍しています。

◆ 卒業生組織 “HAJIME BUSINESS CLUB”

mini-MBA卒業生の相互の交流やビジネスの拡大を目的とした組織で、1500名以上の会員が在籍しています。

年に数回のテーマを設定してのセミナー・交流会、年次総会での卒業生のビジネス成功事例の共有や卒業生同士のビジネスマッチング等の活動を通じ、キルギスのビジネス界において強力なネットワークを形成しています。

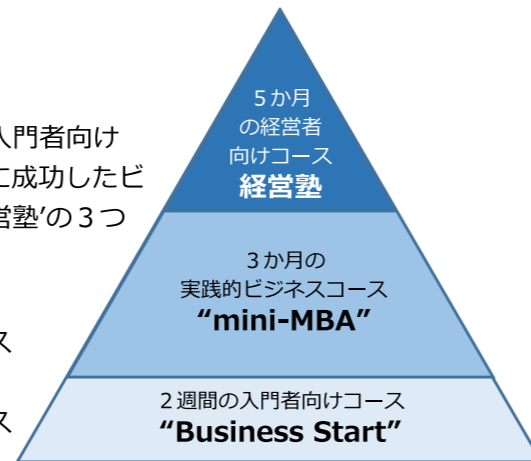
■日本とキルギスのビジネス相互交流

◆ 日本とキルギスのビジネスマッチング

日本とのビジネスを始めたいキルギスの企業や、キルギスでのビジネスパートナーを探している日本企業を対象とし、事前のキルギスでの現地調査やパートナー発掘、面談、売買契約等の成約までを総合的に支援する活動を実施しています。

◆ 現地人材育成（募集・採用・教育支援）

キルギスで活動、もしくはキルギス人材の採用を希望する日本企業に対し、現地職員の募集・採用支援や、ビジネスマナー等の新入社員教育を実施しています。



‘mini-MBA’での白熱した議論

日本語部門

日本語部門ではキルギス向けのほか、日本企業のニーズに基づいた日本語教育サービスを運営しています。また、交流イベント、ビデオコンテスト等、日本語に関心を持つ層の拡大に向けた活動にも取り組んでいます。

■キルギス向け日本語教育サービス

◆ 『まるごと』コース・その他コース

国際交流基金の「JF日本語教育スタンダード」に基づいて開発された教材『まるごと』を用いて、日本の言葉と文化を「まるごと」学ぶことができるコースで、実際に日本語を使ってコミュニケーションすることを目標としています。

KRJCでは全6段階のレベルのコースに独自の中上級コースを加えた7コースが同時開講され、常時60~70名が日本語を学んでいます。このほか、日本語能力試験体験コース、ジュニアコースなどを不定期で開催しており、KRJCで日本語を学んだ方は累計で5,700名にも上ります。

◆ 日本語に対する関心拡大

年4回程度開催の「日本語で話そう会」「日本語プレゼン会」では、日本語に興味のあるキルギスの人々と日本人のオンラインも活用した交流の場を提供しています。また、日本語を学ぶキルギスの方々が作成する日本語ビデオコンテストを開催しています。



ビデオコンテスト出典作品の例

■日本向け日本語教育サービス

◆ 日本企業向け受託コースの運営

日本企業の現地スタッフに対する日本語教育や、高度人材としての日本での採用を前提とした日本企業からの受託コースなど、日本のお客様の要望に応じたコースを可能な限り開設しています。



ジュニアコースの開催

相互交流部門

相互交流部門ではキルギスに日本文化を広め、日本のプレゼンスを高めるための様々な活動や、日本とキルギスの教育機関や自治体等の交流事業に取り組んでいます。

■日本とキルギスの相互交流

◆ 留学フェア、大学間連携、日本の学生の受入

KRJCは留学フェアの開催を通じて、日本の教育機関と日本への留学を希望するキルギスの方々との橋渡しをして参りました。2020年からはカザフスタン共和国日本センター（KJC）と合同で、オンライン形式でのフェアを実施しています。2020年、2021年の2年間で延べ41の大学・日本語学校、学生4400名以上に参加いただきました。あわせてフェア後のフォローアップとして日本の教育機関とキルギスの大学と連携協定等の締結を支援しています。また、日本の大学等からのスタディーツアー・インターンシップの受け入れにも積極的に対応しています。

◆ 日本の自治体とキルギスの交流

KRJCでは日本の自治体とキルギスの交流をサポートしています。2020年にはキルギスパラリンピック選手団ホストタウンの山梨市とキルギスの交流、2021年には北海道札幌市とキルギス農業カレッジの交流支援事業の受託、また、北海道北見市、神戸市、香川県、宮崎県の魅力のキルギスへのPRセミナー実施等、様々な分野での交流のお手伝いをしています。

■キルギスに向けた日本文化の発信

◆ イベントの開催

書初め、ひな祭り、七夕、盆フェスティバルなど、四季を通じて様々なイベントを開催、累計で14万人を超える方々が参加しています。

◆ 文化講座、クラブ運営

KRJCでは書道教室や生け花、着付け、茶道等の文化講座の開催や、和太鼓、書道、琴等のクラブ活動を運営しています。なかでも和太鼓チーム“大江戸太鼓”は中央アジアで唯一の本格的和太鼓チームとして知られており、2018年には相互理解の促進への貢献が評価され、日本国外務大臣表彰を受けました。

◆ 図書館

KRJC図書館では専門書、語学学習、漫画など1万冊を超える各国語の蔵書を有しています。



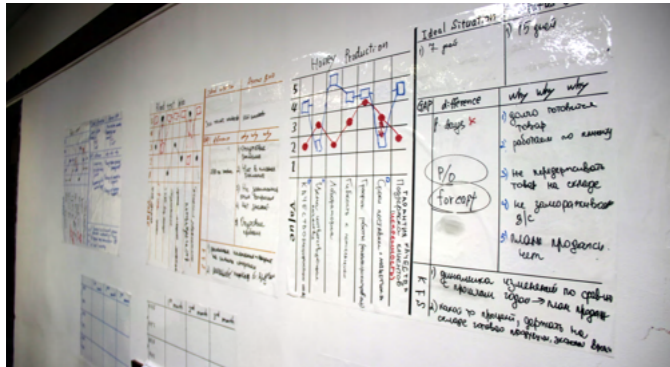
“大江戸太鼓”コンサート

日本のお客様向けのサービス

企業の皆様

KRJJCは20年以上の活動により培われた現地のビジネスパーソン・コンサルタント・教育機関等のネットワークを活用し、ビジネス分野における様々なご要望のご相談を承ります。初期相談は無料となっておりますので、お気軽にお声がけください。これらの業務の実施は、日本人専門家が支援しています。

市場調査・FS策定支援



通常の市場調査に加え、官公庁も含めた独自のネットワークにより、基準・規制・法規等も含めた調査をお客様のご要望により実施いたします。また、入手した情報からフィージビリティスタディ（FS）、事業計画などの検討をお手伝いいたします。

ビジネススタートアップ支援

現地パートナー企業のご紹介やコンタクト、法人格や各種許可の取得支援、ビジネススタートアップのためのネットワークの形成やロジスティクスなど、お客様のご要望に応じられるようご相談を承ります。

ビジネスマッチング



KRJJCのビジネスコースの卒業生組織には日本式のマネジメントを学んだ1,500名以上のビジネスパーソンが在籍しています。このネットワークを通じ、お客様のごニーズに対応した現地パートナー企業探しをお手伝いいたします。

人材募集・人材育成

現地駐在員や高度人材採用に向けたビジネスマナーやビジネススキル、日本語教育など、KRJJCが有する多様なサービスを組み合わせ、お客様のご要望に応じた人材の確保支援・育成をお手伝いいたします。

※求人を用いて人材を紹介する人材紹介業には対応しておりません

自治体・NPO等の皆様

KRJJCでは内外の多様なリソース、ネットワークを活用し、自治体の国際的なPR、NPO等団体による日本文化紹介等、キルギスとの様々な分野の交流をお手伝いしています。オンラインでの活動に対応した設備・技術も完備しており、多様な形態での交流活動が可能となっております。

教育機関の皆様

教育・学術分野においても、キルギスの様々な高等・中等教育機関、国際機関等とのネットワークを活用し、多様な形態で日本の教育機関と現地を結ぶお手伝いを実施しています。全ての活動に日本人専門家も携わり、オンラインによる活動を含め、各種交流をきめ細かに支援いたします。

日本留学フェア

カザフスタン共和国日本センター（KJC）と合同で、毎年秋にオンライン形式でのフェアを実施しています。フェアでは奨学金制度や参加されている教育機関の概要を紹介する“共通セッション”、個別の教育機関と両国学生が参加する1時間程度の“個別セッション”を設け、経験豊富なスタッフが仲立ちとなり、双方がしっかりとコミュニケーションを取れるよう対応しております。

Курс обучения	Продолжительность	Требования при поступлении	Экзамены
ВУЗы (программы бакалавриата)	4 года (6 лет медицина и др.)	(1) По меньшей мере 12-ти летнее образование в школе & законченное среднее образование	(1) EJU (2) Отбор по документам (3) Вступительный экзамен (письменный, сочинение, интервью)
Колледж	2 года	(2) Возраст - от 18 лет (3) Сертификат владения японским языком или английским языком (английский язык для программ с обучением на английском языке)	(1) Отбор по документам (2) Тест по японскому языку (3) Вступительный экзамен (письменный, сочинение, интервью) (4) Тест на проф. пригодность
Профессиональные колледжи	2 года		

さくらサイエンスプログラムの現地支援

さくらサイエンス一般公募プログラムに関し、現地情報の提供や、実施機関の目的に応じた適切な現地送り出し機関の紹介を行います。また、KRJJC自身が現地送り出し機関として、交流計画策定支援や、KRJJCの有する幅広いネットワークを通じた適切な招へい者（またはオンラインプログラムの参加者）の確保に対応いたします。

教育機関間の連携支援

2020年より留学フェア後のフォローアップとして教育機関間の連携協定締結に向けたお手伝いをさせていただいており、2021年12月時点で2大学が大学間連携協定を締結、5大学・学校が交渉・交渉準備中です。

インターンシップ・スタディツアーの受け入れ

KRJJCでは日本の学生のインターンシップ・スタディツアーの受け入れを行っています。文化紹介や交流に留まらず、JICAの技術協力プロジェクトや国際機関等のネットワークを活用した国際協力の現場のリアルな状況の体験、紹介など、オンラインでの活動を含めご要望に応じて柔軟に対応いたします。大学公認のサークル・ボランティア活動における各種交流支援の相談にも応じます。

キルギスにおける研究活動・交流活動等の支援

ロジスティクスや事前交渉、現地スタッフの手配など、現地で研究活動等を実施される際の効率化に向けた作業を一括で承ります。また、現地の教育機関等との連携により、大学のアウトリーチ活動をお手伝いいたします。

高校、小・中学校の皆様へ

国際理解教育や国際的な交流の推進に向け、キルギスの日本語学習者や現地学校との交流の相談に応じます。日本語堪能で豊富な経験を有するスタッフや日本人専門家が対応させていただきますので、日本語にてお気軽にご相談ください。

受託事例のご紹介

市場調査・FS策定支援

キルギス企業の提案を受けてビジネス投資を検討している日本企業様に対し、次のサービスを提供しました

- ・関連法令や制度の調査
- ・事業実施に向けた取組方法や契約形態の提案、事業計画の策定支援
- ・現地のキーパーソンとのオンライン面談設定

ビジネスマッチング

キルギスを起点に周辺諸国への輸出販売を検討中のメーカー様に次のサービスを提供し、売買契約の成約に貢献いたしました

- ・当地ビジネスに係るコンサルテーション
- ・提携候補先のリストアップ、オンライン商談のサポート等

人材募集・人材育成

土木系人材の採用を希望のゼネコン様に対し、次のサービスを提供しました

- ・当地の土木系学生の募集
 - ・集中日本語トレーニング
 - ・採用面談等のサポート
- この取り組みでは2名の学生が採用となり、「技術・人文・国際」の在留資格認定証明書を取得しています。

自治体とキルギスの交流

KRJJCは2020年5月から2021年2月までの間、日本政府が進める「オリパラ基本方針推進調査 ホストタウンアドバイザー」に委嘱されました。

また、2020年11月には、キルギスのパラリンピックホストタウンである山梨市と、アドバイザー業務委託契約を締結。山梨市とキルギスとの末永い交流関係の構築、山梨市の方々の東京大会に向けた機運の醸成、共生社会の取組の円滑な推進等を目的として、計4回のオンライン活動を柱とし、山梨市とキルギスを繋ぐ様々な交流事業を実施いたしました

